

平成19年1月16日

お客様各位

クマイ化学工業株式会社

サターン乳剤の農薬登録変更に関するご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、平成18年12月27日付で 弊社販売農薬サターン乳剤（登録番号11044号）の一部使用制限になる登録変更がありましたので、下記の通りご案内申し上げます。

今後も引き続き弊社製品をご愛顧いただきたく、お願い申し上げます。

敬具

記

[使用制限になる変更内容]

作物名「直播水稻」の「使用時期」の項の「は種後15日（1.5葉期）～1.5葉期まで（但し、収穫90日前まで）」を削除する。また、作物名「直播水稻」の「ベンチオカーブを含む農薬の総使用回数」を1回に変更する。

[変更後の直播水稻の適用]

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量		本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ベンチオカーブを含む農薬の総使用回数
				薬量 (ml/10a)	希釈水量 (L/10a)				
直播水稻	水田一年生雑草及びマツバイ	は種直後～ 1.5葉期前まで	砂壤土～ 埴土	600～ 1200	70～100	1回	乾田・落水 状態で 全面 土壌散布	全域	1回
		1.5葉期～ 1.5葉期まで 但し、収穫90日前まで (入水14日前まで)		1000～ 1500					

[注意事項の削除]

- 散布直後に降雨が予想される場合は使用しない。
- 湛水条件で使用する場合、水深3～5cmに保ち、散布後もそのままの水深を保つ。
- 深水では葉害が生ずるおそれがあるので深水にしない。なお、水稻の発芽直後は葉害が出るおそれがあるので、水稻が1.5葉期以上で散布する。
- 未熟有機物多用田、透水不良田などの強還元田において葉害のおそれがあるので使用をさける。
- 水稻の初期及び中期除草剤として、ベンチオカーブを含む製剤を連続使用することは、葉害を生ずるおそれがあるのでさける。
- 本剤を使用した水田では中干しを必ず行なう。なお、わい化などの葉害症状が観察された場合にはできるだけ早く落水、中干しなどの処置をとる。

以上